

令和5年度 特別選抜コース

第1回 入学試験問題 (2月1日 午前)

社 会

注 意

- 1 この問題用紙は、試験開始の合図で開くこと。
- 2 問題用紙と解答用紙に受験番号・氏名を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙に記入すること。
漢字で書くべき解答は、漢字で答えること。
- 4 印刷がわからない場合は申し出ること。
- 5 試験終了の合図でやめること。

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

東京都市大学等々力中学校

1 次の文章は、ある生徒の「研究レポート」です。これを読んで、後の問いに答えなさい。

私は、大好きな牛乳について調べてみました。最初に、牛乳の生産量の多い都道府県や市町村を調べ、次に牛乳から生産される加工品について調べてみました。

【表Ⅰ】を見ると、都道府県別では **A** 北海道 が生産量第1位で、第2位が **B** 栃木県、第3位が熊本県でした。

都道府県別で第2位の栃木県ですが、2018年の「農林水産省市町村別農業産出額統計」による市町村別のランキングでは、上位に北海道の市町村が並ぶ中、栃木県に属する **C** 那須塩原市 が全国4位となっており、本州では第1位となっています。確かに那須塩原市には、私が幼いころ、よく家族と遊びに行った千本松牧場があり、その周辺だけでも多くの牧場があったので、上位にランキングされたのだと分かりました。

次に乳製品について調べてみましたが、乳製品と言えば、**D** チーズ・**E** バターなどが代表的なものになります。

チーズの生産に関しては、アメリカ合衆国が世界最大のチーズ生産国であり、ドイツが第2位、そして2024年に夏季オリンピックが開催される予定の（あ）が第3位となっています。ただし、国別1人あたりのチーズ消費量では、（あ）が世界第1位となっています（2011年）。（あ）のチーズと言えば、カマンベールチーズが有名です。

さて、ほとんどの人は、牛乳にカルシウムが多く含まれていることは知っていると思いますが、牛乳には三大栄養素（たんぱく質・炭水化物・脂質）がバランス良く含まれています。また、カルシウム以外のミネラルやビタミンも豊富に含まれています。健康維持のために、これからも牛乳を飲むようにしたいです。

【表Ⅰ】 生乳の生産量（2018年）（単位 千t）

| 都道府県別順位 | 都道府県名 | 生乳の生産量 |
|---------|-------|--------|
| 1位 | 北海道 | 3965 |
| 2位 | 栃木県 | 331 |
| 3位 | 熊本県 | 251 |
| 4位 | 群馬県 | 216 |
| 5位 | 岩手県 | 215 |
| 6位 | 千葉県 | 202 |

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2021』）

【表Ⅱ】 生乳の生産量（2015年）（単位 千t）

| 都道府県別順位 | 都道府県名 | 生乳の生産量 |
|---------|-------|--------|
| 1位 | 北海道 | 3871 |
| 2位 | 栃木県 | 326 |
| 3位 | 熊本県 | 253 |
| 4位 | 群馬県 | 251 |
| 5位 | 千葉県 | 217 |
| 6位 | 岩手県 | 215 |

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2018』）

問1 文中の空らん（ あ ）にあてはまる国名を答えなさい。

問2 [表Ⅰ]と[表Ⅱ]を見て、この2つの表から読み取れることとして正しいものを、次の①～④から選びなさい。

- ① 2015年から2018年にかけて、6つの都道府県すべてが生産量を増やしている。
- ② 2015年と2018年の順位を比べてみると、6つの都道府県の順位すべてに変動がない。
- ③ 2018年において、北海道以外の5つの県の生産量すべてを足しても、北海道の生産量におよばない。
- ④ 2015年において、北海道以外の5つの県の生産量すべてを足すと、北海道の生産量をこえることになる。

問3 下線部Aについて、北海道に関する文として誤っているものを、次の①～④から選びなさい。

- ① 北海道は他の多くの都府県と比べて、主要都市部に人口が集中するという性格が強く、特に札幌市への人口集中が著しい。
- ② 西岸海洋性気候や温暖湿潤気候しつじゆんが見られる一部の沿岸地域を除くと、ほぼ全域が亜寒帯湿潤気候であり、夏と冬の温度差が大きい。
- ③ 北海道の産業別構成比は、第一次産業が4.1%、第二次産業が16.9%、第三次産業が79.0%である(2014年)。全国平均と比べて第一次、第三次産業の比率が高い。
- ④ 釧路湿原は京都議定書に登録されているが、この議定書は、特に水鳥の生息地等として国際的に重要な湿地および動植物の保全そくしんを促進することを目的としている。

問4 下線部Bについて、栃木県には、中禅寺湖という有名な湖があります。湖には、その成り立ちによる分類がありますが、中禅寺湖なんたいざんは男体山の噴火でできた堰止湖せきとめこです。それでは、火山が噴火してできた窪地くぼちに水がたまってできた湖を何といいますか。

問5 下線部Cについて、那須塩原市は温泉の街としても有名です。温泉名と所在地との組み合わせとして誤っているものを、次の①～④から選びなさい。

- ① 熱海温泉 = 静岡県
- ② 別府温泉 = 福岡県
- ③ 草津温泉 = 群馬県
- ④ 下呂温泉 = 岐阜県

問6 下線部Dについて、次のチーズに関する文章を読み、この文章の内容として誤っているものを、後の①～④から選びなさい。

搾りたての乳をそのまま置いておくと、自然に乳酸菌が発酵し、脂肪が上層に浮上し、その下にタンパク質の層が2層できます。したがって、人類は家畜の乳を利用し始めた初期の段階から、バターやチーズを容易に得ることができたと考えられ、その保存にはまず単純な加熱や乾燥、加塩などの方法がとられたと思われまふ。現在の内陸一帯の遊牧民のチーズも、脱脂酸乳を加熱して得たものに、塩を加えて手で握るなどして、それを天日で干したものが多いです。

(中略) 日本では奈良時代に中国(唐)の乳製品が伝わり、天皇家や貴族たちの間で食されたという記録が残っています。

江戸時代に徳川8代将軍が千葉県みねおかの嶺岡牧場で作った「白牛酪」というものも、同じ製法のものはくぎゅうらくを小さな型に詰めて乾燥したもののようですが、いずれも広い意味のアジア型のチーズの一種と考えられます。

(中略) 1933年、現在の千歳空港に近い早来町はやきたらうとあさ遠浅という場所で、北海道酪連(現雪印乳業)がチーズの工業的生産を始めましたが、日本では、しばらくチーズの食習慣が普及ふきゅうしませんでした。しかし、第二次世界大戦後、食生活の洋風化が進み、プロセスチーズに加えてナチュラルチーズも人気となり、国内生産より輸入量が上回るまでになりました。

(大日本百科全書ニッポニカ 一部改変)

- ① 人類は家畜の乳を利用し始めたころから、バターやチーズを容易に得ることができた。
- ② 日本では奈良時代に、中国から乳製品が伝わった。
- ③ 日本では、北海道で最初のチーズの工業的生産が始まった。
- ④ 日本では、第一次世界大戦の頃から、特に軍人の間でチーズが人気となった。

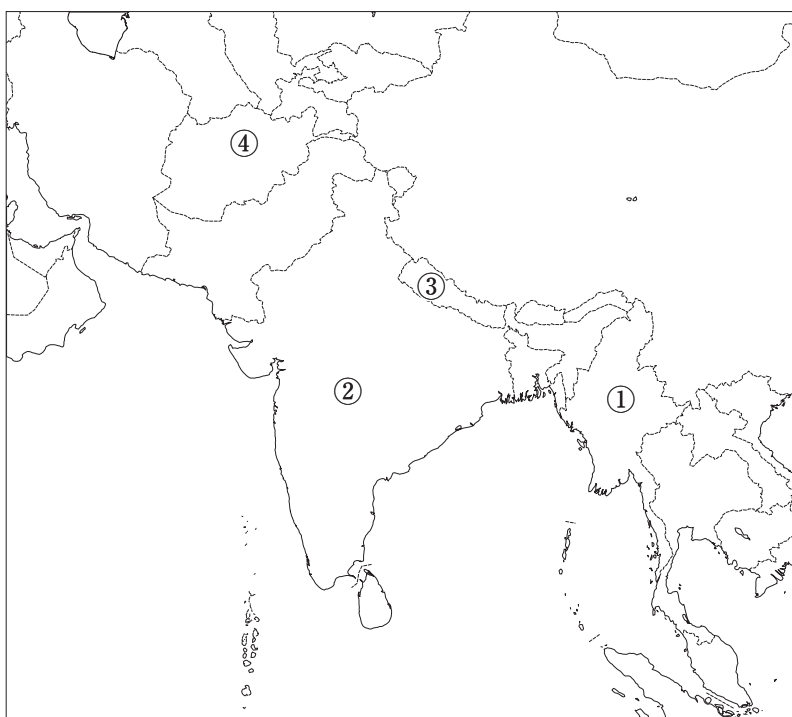
問7 下線部Eについて、[表Ⅲ]中の空らん(い)にあてはまる国名を答え、その場所を後の[地図]中の①～④から選びなさい。

[表Ⅲ] 世界のバター生産量 (2018年) (単位 千t)

| 順位 | 国名 | 生産量 |
|----|----------|------|
| 1位 | (い) | 4509 |
| 2位 | パキスタン | 1024 |
| 3位 | アメリカ合衆国 | 904 |
| 4位 | ニュージーランド | 502 |
| 5位 | ドイツ | 484 |

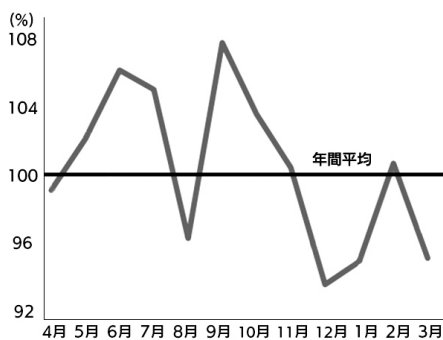
(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022』)

[地図]



問8 日本の飲用牛乳の消費量は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で2020年に大きく減少しました。なぜ感染拡大が飲用牛乳の消費量に影響するのでしょうか。[グラフ]を参考にして、解答らんにあてはまるように20字以内で答えなさい。

[グラフ] 飲用牛乳消費量の季節変動



(NHK NEWS WEB)

2 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

【図Ⅰ】の家紋を知っているだろうか。鎌倉時代から江戸時代にかけて、南九州一带に勢力を持っていた武士である島津氏のものである。島津氏は鎌倉幕府の成立後、源頼朝から大隅国や（あ）国＝現在の鹿児島県、日向国＝現在の宮崎県の守護に任じられ、**A** 鎌倉幕府の有力な御家人であった。鎌倉幕府滅亡後の南北朝時代に入ると、**B** 足利尊氏の側について、九州の敵対勢力と戦った。室町時代には守護大名としての地位を確立し、将軍家の相続争いから京都を中心に1467年から11年間争乱の続いた（い）に際しては東軍に属したが、京都への派兵は行わなかった。戦国時代に入ると、**C** 天下人となった豊臣秀吉による九州征討の軍に敗れたが、所領は秀吉によって認められた。その後秀吉の命令で、朝鮮に出兵し、各地で戦い大いに活躍した。この時、島津氏を含む九州の大名は、帰国に際して朝鮮の陶工（職人）を連れて帰り、彼らによって中国地方や九州各地にある産物が広まった。現在でも佐賀県の名産品として有名な（う）焼もそのひとつである。江戸時代になると琉球に侵攻し、支配下に置いた。**D** この琉球支配が島津氏の財政を支えたといっても過言ではない。幕末になると【図Ⅱ】の家紋の藩とともに**E** 討幕運動の中心勢力となり、明治維新の原動力になった。

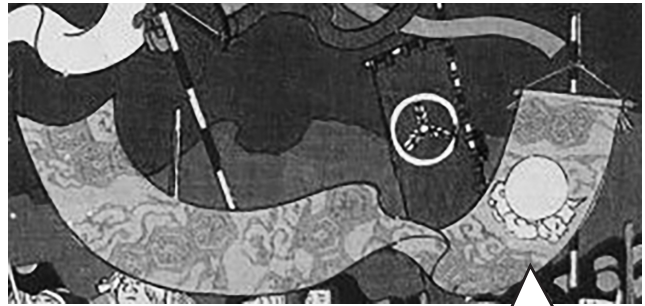
【図Ⅰ】



【図Ⅱ】



拡大図



【図Ⅲ】



(バーチャル刀剣博物館 HP)

問1 文中の（ あ ）～（ う ）にあてはまる言葉を答えなさい。

問2 下線部 A について、御家人は将軍から先祖の所領を認めてもらったり、新たに与えられたりした見返りにどの様なことをしましたか。またその行いを何といいますか、20 字以内で説明しなさい。

問3 下線部 B について、島津氏は南北朝のどちら側で戦い、誰と敵対しましたか。正しい組合せのものを、次の①～④から選びなさい。

- ① 南朝・後鳥羽上皇 ② 南朝・後醍醐天皇
- ③ 北朝・後鳥羽上皇 ④ 北朝・後醍醐天皇

問4 下線部 C について、秀吉が行った政策として誤っているものを、次の①～④から選びなさい。


- ① ものさしや^{ます}枿を統一し、全国の田畑の広さや土地のよしあしを調べ、耕作者を登録した。
- ② 大名を厳しく統制するために、無断で城を修理したり、^{こんいん}婚姻したりすることを禁止した。
- ③ キリスト教の布教が、スペインやポルトガルの侵略を招くとして、宣教師を追放した。
- ④ 一揆を防止し、農民を耕作に専念させるため、弓矢・刀・鉄砲などの武器を取り上げた。

問5 下線部 D について、琉球が島津氏の財政にとって大切だったのはどうしてですか。正しいものを、次の①～④から選びなさい。

- ① 琉球は漁業が盛んであったので、水産資源を活用できたから。
- ② 琉球は自然豊かな地域なので、観光地として^{みりよく}魅力的だったから。
- ③ 琉球は中国との関係も深く、貿易の利益を得ることが可能であったから。
- ④ 琉球は中国に近く、軍隊が来た時には日本を守る^{ぼうはてい}防波堤の役割を担っていたから。

問6 下線部 E について、次の問いに答えなさい。

(1) この時の [図 I]・[図 II] の藩と幕府が各地で繰り広げた戦争を何といいますか。

(2) [図 III] は (1) の戦争のある場面です。図の右側には [図 I]・[図 II] の藩の旗の他に、で囲われた旗（^{にしき}錦の御旗）があります。これを見た幕府軍の武士は、自分たちが「^{ぞくぐん}賊軍」=朝敵になったと思いきや、戦う気力が失せたといっています。その理由について、簡単に答えなさい。ただし、「～の軍であるから。」の形で答えること。

3 次の文章は岩波ジュニア新書から出版されている『憲法読本』から一部ぬき出したものです。これを読んだリョウさんとユウキさんの調べ学習について、後の問いに答えなさい。

日本国憲法は、第三章で「国民の権利」を保障しています。（中略）基本的人権として、しかも広範囲にわたって保障されています。

基本的人権とは、人間らしい生活を営むために人間として当然にもっている^{おか}侵すことのできない永久の権利であることを特色とします。A 立法権、行政権、司法権、憲法改正権のいかなる国家権力によっても侵すことのできない権利です。（中略）

日本国憲法は、（B 自由権とともに）社会権を保障しています。C 自由権の保障だけでは、全ての国民に人間らしい生活を保障することができないからです。（中略）

憲法で、すべての国民に人間らしい生活を保障している国を社会国家（福祉国家）といいます。ほとんどすべての現代市民憲法は、この理念を導入しています。この点については、一つとくに注意すべきことがあります。それは、「人間らしい生活」の保障が、肉体的に健康な生活を保障するだけでなく、自分の知的精神的可能性を発展させ、知的精神的な活動（文化活動）をすることができる生活の保障をも意味していることです。

（杉原泰雄『憲法読本 第4版』）

問1 リョウさんとユウキさんは、5月3日が憲法記念日という祝日であることを思い出しました。憲法記念日の説明として正しいものを、次の①～④から選びなさい。

- ① 1889年5月3日に日本国憲法が公布されたことを記念している。
- ② 1889年5月3日に日本国憲法が施行されたことを記念している。
- ③ 1947年5月3日に日本国憲法が公布されたことを記念している。
- ④ 1947年5月3日に日本国憲法が施行されたことを記念している。

問2 リョウさんは下線部Aについて調べました。リョウさんの作ったレポート【ア】～【ウ】中の（あ）～（う）にあてはまる言葉を答えなさい。

【ア】 国会で作られた法律が憲法に反していた場合、裁判所にはそれを無効かどうか判断する権限があります。これを（あ）権といいます。

【イ】 行政権を持つ（い）は憲法や法律で決められたことを実行するために必要な政令を作ることができます。政令も、基本的人権に反することはできません。

【ウ】 国家権力が国民の自由や基本的人権を侵さないように、日本国憲法第十二条では「国民の（う）の努力によつて、これを保持しなければならない」としています。

問3 ユウキさんは下線部 B について調べましたが、分からないことがあったので、先生に質問することにしました。次の会話文を読んで、後の問いに答えなさい。

ユウキさん：先生、日本の憲法では D 表現の自由が保障されていますよね。でも、みんなが思ったことを自由に発言できることは本当に良いことなのでしょうか？

先生：どうしてそう思ったのですか？

ユウキさん：教室で大きな声で悪口を言う人がいて、嫌な気持ちになったからです。

先生：なるほど、それは良くないですね。実は表現の自由は「絶対無制限」に保障されているわけではないと最高裁判所が示しています。

ユウキさん：どういうことですか？

先生：たとえば大阪府の「大阪市ヘイトスピーチへの対処に関する条例」に対し、表現の自由の制限にあたるもの^{てっばい}のだとして、条例の撤廃を求める裁判が起きました。E 裁判官はこれを表現の自由の制限にあたることを認めましたが、制限はやむを得ないもののだとしました。ヘイトスピーチとは外国の出身者やその子孫への攻撃的な言動のことです。

ユウキさん：では教室で大きな声で悪口を言うことも制限するべきですよ。

先生：そうですね、まずはどうしてその人が悪口を言ったのかよく聞いてみたいと思います。ユウキさんも協力してくれますか？

ユウキさん：はい。

(1) 下線部 D について、表現の自由で守られていることがらとして正しいものを、次の①～④から選びなさい。

- ① 私たちは自分の住みたいところに自由に引っ越すことができる。
- ② 私たちは選挙に参加し、国民の代表を選ぶことができる。
- ③ 私たちは自分についての情報を自分で管理することができる。
- ④ 私たちは政府の事前のチェックを受けることなく、本を出版することができる。

(2) 下線部 E について、侵すことのできない基本的人権にも、制限がかかることがあります。どんな時に制限されるのか、解答らんにあてはまるように、8字以上12字以内で説明しなさい。

問4 下線部 C について、自由権だけでは人々の生活が保障されないため、日本国憲法は「社会権」も保障しています。日本国憲法で定められた社会権の説明として誤っているものを、次の①～④から選びなさい。

- ① 人が生きていくために必要な最低限度の衣・食・住が保障される。
- ② 学問にふれるなど、人間らしく文化的に生きる権利が保障される。
- ③ ひとしく教育を受けるために、国が経済的な援助をしなければならない。
- ④ 勤労の義務を果たしている国民のための権利である。

記入例

| | |
|-----|--|
| 良い例 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 悪い例 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |

《注意事項》
・解答は解答欄の枠内に濃くはっきりと記入して下さい。
・解答欄以外の部分には何も書かないで下さい。

用紙タテ上 こちらを上にして下さい

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|--|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| この場所に 解答しないこと | | | <h1>社会</h1> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1 | 問1 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 問2 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 問3 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 問4 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 問5 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 問6 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 問7 | 国名 <input type="text"/> 場所 <input type="text"/> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 問8 | 新型コロナウイルスの感染拡大によって、 <table border="1"><tr><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td></tr></table> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | | | | |
| | 2 | 問1 | あ <input type="text"/> い <input type="text"/> う <input type="text"/> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 問2 | <table border="1"><tr><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td></tr></table> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | |
| <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | | | | | |
| | | 問3 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 問4 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 問5 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 問6 | (1) <input type="text"/> (2) <input type="text"/> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3 | 問1 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 問2 | あ <input type="text"/> い <input type="text"/> う <input type="text"/> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 問3 | (1) <input type="text"/> (2) 私たちの権利は、 <table border="1"><tr><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td><td><input type="text"/></td></tr></table> ときに制限される。 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | |
| <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | | | | | |
| | | 問4 | | | | | | | | | | | | | | | | | |